

文部科学省が行っている「国公私立大学を通じた大学教育改革の支援」の各プログラム等に、本学での以下の取組が採択されています。

#### 大学病院人材養成機能強化事業（大学病院間の相互連携による優れた専門医等の養成）

※20~21年度は大学病院連携型高度医療人養成推進事業

※22年度は医師不足解消のための大学病院を活用した専門医療人材養成（大学病院間の相互連携による優れた専門医等の養成）

国公私立大学病院から申請されたプログラムの中から、質の高い専門医及び臨床研究者を養成し得る内容を有するプログラムに対し財政支援を行うことにより、大学病院及び地域医療の活性化を促進し、将来の医療を担う医師養成の推進を図っています。

実施年度	実施部局	プログラム名称	内容
平成20年度～ 平成24年度	病院	東北高度医療人キャリアパス 支援システム (ハブ連結型大学病院間連携 専門医養成プラン)	東北地域において高度な専門医を効率よく養成するシステムを構築するとともに、各大学病院の医師キャリアパス支援センターを中心とし、医学生から初期研修医、専門研修医、大学院教育まで、一貫した医師の生涯キャリアパス支援体制を整備します。

#### 大学病院人材養成機能強化事業（周産期医療に関わる専門的スタッフの養成）

※21年度は周産期医療環境整備事業（人材養成環境整備）

※22年度は医師不足解消のための大学病院を活用した専門医療人材養成（周産期医療に関わる専門的スタッフの養成）

産科・小児科などの医師不足を背景にした喫緊の課題である周産期医療に関わる専門的スタッフを養成する事業など、国公立大学病院における取組を支援し、優れた専門医・看護師等の高度な知識・技術を有する人材の養成を図るものであります。

実施年度	実施部局	プログラム名称	内容
平成21年度～ 平成24年度	病院	周産期医療若手・女性医師支援プロジェクト	産科・新生児医師を増やすための医学生、研修医への積極的働きかけと女性医師の就業継続と復帰支援の2つを柱としています。「命の誕生プロジェクト」では、医学生・臨床研修医が命の誕生の感動を経験することによって将来的に周産期医療を志望してもらうことを目的とし、「東北レディオブステトリシャン2009 (TOL09) プロジェクト」では、女性医師が妊娠出産・育児中も継続して就業できる環境を整え、自らの経験を生かした安全かつ満足度の高い周産期医療の実現を目指しています。

#### 大学病院人材養成機能強化事業（看護師の人材養成システムの確立）

※21年度は看護職キャリアシステム構築プラン

※22年度は医師不足解消のための大学病院を活用した専門医療人材養成（看護師の人材養成システムの確立）

産科・小児科などの医師不足を背景にした喫緊の課題である周産期医療に関わる専門的スタッフを養成する事業など、国公立大学病院における取組を支援し、優れた専門医・看護師等の高度な知識・技術を有する人材の養成を図るものであります。

実施年度	実施部局	プログラム名称	内容
平成21年度～ 平成25年度	病院	看護キャリアプロモート支援 システム開発	大学病院と医学部保健学科等が連携し学問的検討を加えながら、臨床研修体制やその効果的な方法を開発し、実施することによって看護職の実践能力および教育力の向上が図られること、また生涯を通じて看護職が活躍し続けられるキャリアパスを明示することにより、一人ひとりの看護職が自己のキャリアをプロモートできるためのシステムを構築することを目的としています。

### 大学病院における医師等の勤務環境改善のための人員の雇用

医師事務作業補助者等を雇用し、関係職種間の役割分担を推進することにより、医師・看護師の業務負担の軽減を図る大学病院の取組を支援するものです。

実施年度	実施部局	プログラム名称	内容
平成23年度	病院	東北大学病院業務改善推進事業	医療現場の医師や看護師の業務分担の改善を図り、医療安全や質の向上を図るために、医師の事務業務や看護師の業務の補助をおこなう医師事務作業補助者や看護補助者の雇用することで、医師や看護師の負担を軽減するだけでなく医師や看護師が本来の業務に専念する環境を整備することを目的としています。

### がんプロフェッショナル養成プラン

がん医療の担い手となる高度な知識・技術を持つがん専門医師等、がんに特化した医療人養成の取組を支援します。

実施年度	実施部局	プログラム名称	内容
平成19年度～ 平成23年度	医学系研究科	東北がんプロフェッショナル養成プラン	がん対策の一層の充実を図るために、がん専門医療者を目指す若い人材を育成し、専門資格取得のために必要な学識・技能習得と学際的かつ総合的な臨床研究推進能力を高める大学・地域一体の包括的教育プログラムです。

### 理数学生応援プロジェクト

将来有為な科学技術関係人材を育成するため、理系学部を置く大学において、理数分野に関して強い学習意欲を持つ学生の意欲・能力をさらに伸ばすことに重点を置いた取組を文部科学省が大学に委託するものです。

実施年度	実施部局	プログラム名称	内容
平成20年度～ 平成23年度	理学部	先端的数学・物理学の英才教育プロジェクト	数理に突出した素養を早期に引き出し、大学院における研究への橋渡しとすることを目的として、「数学」および「物理学」に特化した少人数の英才教育を行います。

本学でも独自に以下の取り組みを行っています。

### 特色ある教育への取り組み

実践的英語能力をさらに高めることを目的に、学部学生及び大学院学生を対象とした課外授業を実施しています。

実施年度	実施部局	プログラム名称	内容
平成17年度～	高等教育開発 推進センター	プラクティカル・イングリッシュコース	ネイティブスピーカーを講師とし、ディスカッションやプレゼンテーションを中心に実践の場で必要とされる英語能力取得を目指します。

意欲的な学部学生を対象に、数学の演習を中心としたレベルの高い少人数教育（課外授業）を実施しています。

実施年度	実施部局	プログラム名称	内容
平成19年度～	高等教育開発 推進センター	アドバンスト・マスマティクスコース	理工系のみならず、あらゆる分野に展開できる科学の基礎言語としての数学の学力をつけることを目指します。